

おうちde水天宮祭

⚠️ 〇無観客開催のため、玉淀河原付近での観覧はできません。〇舟山車の運行はありません。

寄居玉淀水天宮祭は、昭和6年(1931)に始まった伝統あるお祭りで、真夏の夜空に咲く大花火と、荒川の川面に浮かぶ舟山車との競演は「関東一の水祭り」といわれています。新型コロナウイルス感染症の影響により、2年連続で中止となりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の終息を祈願し、ご自宅から花火を楽しむことができるよう15分間花火を打ち上げ、その模様をライブ配信します。また、打ち上げの様子や寄居玉淀水天宮祭の歴史等をまとめた特別番組を後日放送します。寄居の夏の風物詩をおうちでお楽しみください。

ライブ配信

寄居玉淀水天宮祭実行委員会公式YouTubeチャンネルおよび公式Instagram(@yorii_suitengusai2022)でライブ配信します。

▶ 配信日時 / 8月6日(土)
午後7時30分～7時45分(15分間)
※雨天決行



特別番組「おうちde水天宮祭」

▶ 放送日時 / 8月21日(日)午後7時～7時30分
▶ 放送局 / テレ玉(地デジ3ch)

📍 寄居玉淀水天宮祭実行委員会事務局
商工観光課(☎581・2121内線451・452)、寄居町観光協会(☎581・3012)



写真提供 / 寄居町観光協会



「よりの」の会の皆さん

寄居町職員を募集します！

令和5年4月1日 採用予定 寄居町職員採用試験

第1次試験 9月18日(日)

職種・募集人員

- 1 一般事務・若干名
- 2 一般事務(障害者)・若干名
- 3 技術(土木)・若干名

受験資格

『学校教育法』で定める高等学校卒業以上の学歴を有する方(卒業見込みを含む)で、職種ごとに定められた受験資格を有する方

- 1 平成4年4月2日以降に生まれた方
- 2 以下のすべてに該当する方
ア 昭和62年4月2日以降に生まれた方
イ 障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている方
ウ 1日7時間45分で週5日間の職務遂行が可能の方
- 3 昭和62年4月2日以降に生まれた方

※詳しくは配布している受験案内、または町公式ホームページをご覧ください。



受験案内等

8月5日(金)まで総務課と男衾・用土両連絡所で配布するほか、町公式ホームページからも取得できます。総務課での配布は、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分、連絡所は午後5時までです。

受付期間

8月1日(月)～5日(金)
申込書に必要事項を記入し、必要書類等とともに総務課へ郵送で提出してください。
※郵送のみ、期間内消印有効

📍 総務課(☎581・2121内線311・312)

会員の VOICE /

広報は、文のほか表やグラフ・写真等もあり大変ですが、正確に分かりやすく伝えるよう心がけています。コロナ禍で今はできませんが、利用者の皆さんとの交流会も楽しい時間です。

声

こえ

声の広報より、議会だより、社協だより…。文字で表わされたものを、声にしてお届けします。正確に、そして聞きやすく心がけていますが、奥が深く、難しいですね。

楽しかったことは、利用者さんとの交流です。バスハイク、二者交流会。それがコロナ禍で全然できません。一日も早く交流の行事ができる日が来ることを願っています。

声の広報 町公式ホームページでお届けします！

今月号の広報より「よりの」の会録音の「声の広報(広報より音声版)」を町公式ホームページで聞くことができます。なお、一部記事において内容の補足等により、掲載した文章と異なる場合がありますので、ご了承ください。

声の広報



町公式ホームページへの掲載は7月中旬を予定しています。

町では「みんなで支える 共に生きるまちづくり」を基本理念に地域福祉の推進に取り組んでいます。町に暮らす、すべての人が支え合い、助け合う「共助」こそが、誰もが幸せになるためのまちづくりの手段です。今回ご紹介した「よりの」の会の会員の皆さん一人一人が「誰かのために」という、思いやりの気持ちをもって、目の不自由な方へ声を届けて、情報をつないでいます。誰もがボランティア活動ができるわけではありません。しかし、わたしたち一人一人が、少しずつ「誰かのために」という気持ちで、自分のできることから取り組んでいくことが「みんなで支える 共に生きるまち」の実現へとつながっていきます。